

2008年4月

山口情報芸術センター(YCAM)プレスリリース

磨赤兒×岡部憲治監督アフタートーク 「裸の夏 THE NAKED SUMMER」上映 関連企画



舞踏集団“大駱駝艦”^{だいらくだかん}が毎夏に行っている、合宿の様子を捉えたドキュメンタリー映画「裸の夏 THE NAKED」の上映期間中、主宰である舞踏家・俳優の磨赤兒^{まるあかし}と岡部憲治監督^{おかべけんじ}をむかえたアフタートークを行います。山口市在住の舞踏家・宇野萬^{うのまん}を聞き手に、撮影時のエピソードや“大駱駝艦”と磨赤兒の思想・哲学とその魅力に迫ります。

日時：2008年5月10日(土) 13:30～（上映終了後アフタートーク）

場所：山口情報芸術センタースタジオC

ゲスト：磨赤兒（大駱駝艦主宰・舞踏家・俳優）

岡部憲治（映画監督・テレコムスタッフ代表取締役・プロデューサー）

聞き手：宇野萬（舞踏家・山口市在住）

主催：財団法人山口市文化振興財団

企画：山口情報芸術センター

* このイベントに関する取材等のお申し込みは、下記までご連絡ください。

お問い合わせ：山口情報芸術センター（担当：松富・廣田）

〒753-0075 山口県山口市巾着町7-7

TEL:083-901-2222 FAX:083-901-2216

E-mail:information@ycam.jp <http://www.ycam.jp>



■ 上映作品

「裸の夏 NAKED SUMMER」

2007年／98分／日本／ドキュメンタリー／DV-CAM

監督：岡部憲治

音楽：千野秀一

出演：麿赤児

毎年、長野県白馬村で行われている、舞踏集団"大駱駝艦"夏期合宿。

そこでは、舞踏未経験者を含む、学生、サラリーマン、主婦、様々な人々が艦員と共に1週間生活し、麿赤児の舞踏手法と思想を体験すると共に、最終日の野外公演に向かって練習をつんでいく。劇中では土方巽、大駱駝艦の過去の作品、麿赤児の作品映像もとりあげながら、一夏の舞踏経験をつむ若者たちの姿をおっていく。



上映日時：

5月9日（金）13:30～／5月10日（土）13:30～／5月11日（日）16:00～

* 9日（金）、11日（日）は上映のみでアフタートークはありません。

入場料金：当日券のみ、会場窓口で販売（各回入替制／先着100名）

一般 1,000円 any会員・学生 800円

ジュニア（18歳未満）／シニア（65歳以上）／障がい者・介護の同行者1名 500円

■プロフィール

麿 赤児（まる あかじ）

1943年生まれ。大駱駝艦主宰・舞踏家・俳優。

土方巽に師事。後に唐十郎と共に劇団状況劇場を設立。1972年に大駱駝艦を旗揚げし、本年36周年をむかえる。舞踏家として活躍するだけでなく、その存在感溢れる風貌が多くの人々を魅了し、俳優として、映画・舞台・TVと活動の場を多く持つ。



岡部憲治（おかべけんじ）

1949年生まれ。映画監督・テレコムスタッフ代表取締役・プロデューサー。

これまでにテレビ朝日「世界の車窓から／See The World by Train」、映画「FISHING WITH JOHN」など、プロデューサーとして多くのテレビ番組を手がける。「裸の夏 THE NAKED SUMMER」は監督デビュー作。

■ インフォメーション

次期上映：

「シアトリカル 唐十郎と劇団唐組の記録」監督：大島 新／出演：唐十郎

2007年／102分／日本／ドキュメンタリー／DV-CAM

唐十郎と劇団員の芝居にかける情熱を記録したドキュメンタリー。

上映日時：5月9日（金）19:00～／5月10日（土）11:00～／5月11日（日）13:30～